

令和 年 月 日

大 槌 町 長 様

申告者 住所 (所在地)

氏名 (名 称)

印

電話 ( ) -

東日本大震災により滅失、又は損壊した家屋に代わるものとして家屋を取得し、又は当該損壊した家屋を改築したので、地方税法附則第56条第11項の規定に基づく固定資産税の特例について、次のとおり申告します。

代替家屋	所有者の住所 (所在地)	<input type="checkbox"/> 申告者の住所と同じ		
	所有者の氏名 (名 称)	<input type="checkbox"/> 申告者と同じ		
	被災家屋の所有者との関係	<input type="checkbox"/> 申告者と同じ		
	取得・改築状況	<input type="checkbox"/> 新築家屋の取得 <input type="checkbox"/> 中古家屋の取得 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	取得・改築年月日	平成 年 月 日 令和		
	所在地			
	家屋番号		種 類	
	構 造		床 面 積	m <sup>2</sup>
被災家屋	所有者の住所 (所在地)	<input type="checkbox"/> 申告者の住所と同じ		
	所有者の氏名 (名 称)	<input type="checkbox"/> 申告者と同じ		
	所在地			
	家屋番号		種 類	
	構 造		床 面 積	m <sup>2</sup>
他市町村への申告の有無		あり・なし (平成・令和 年 月 日 都道府県 市町村)		

- 1 代替家屋とは、東日本大震災により滅失、又は損壊した家屋に代わるものとして取得され、又は改築された家屋をいいます。被災家屋とは、東日本大震災により滅失し、又は損壊した家屋をいいます。
- 2 「他市町村への申告の有無」欄については、当該家屋の代替家屋が数棟ある場合ですでに別の代替家屋についての特例の適用を申告している場合に記入してください。(他の市町村に申告した場合も含まれます。)

【添付書類】

- ① 被災家屋が東日本大震災により滅失し、又は損壊した家屋である旨を証明する書類 (り災証明書、被災証明書等)
- ② 平成23年度固定資産課税台帳登録事項証明書
- ③ 平成23年1月2日から平成23年3月11日までの間に取得し、被災した家屋については、当該家屋を取得していたことを証する書類及び当該家屋の従前の床面積が把握できる書類
- ④ 戸籍謄本又は法人登記簿謄本 (代替家屋の所有者が被災家屋所有者の相続人又は合併法人である場合)

※ ただし、上記②の書類は、大槌町内にある家屋が被災し、その代替家屋を大槌町内で取得した場合には、添付の必要はありません。